

申し入れ書

沼津市議会市民クラブは、勤労市民は基よりすべての市民が幸せでいられる沼津市を目指して活動しています。

安心・安全な市民生活を確保しつつ、都市の魅力あふれる沼津市を築いていくためには、実効ある緒施策の実施が求められています。

平成28年度の予算編成にあたり、私たちが詳細に検討してきたことについて要望事項として取りまとめましたので、予算に反映させていただくよう申し入れます。

平成27年11月27日

沼津市長
栗原 裕康 様

沼津市議会 市民クラブ
代表 鈴木 秀郷
渡部 一二実
原 信也
梶 泰久
深田 昇
霞 恵介

平成28年度予算編成への市民クラブ要望

重点要望

- 1 地方中枢拠点都市を見据えた中核市移行の取り組みに着手する。
- 2 沼津駅周辺総合整備事業を着実に推進する。
- 3 地震・津波対策は計画どおり遅滞なく推進する。
- 4 新たなゴミ焼却場など処理施設の建設を推進するとともに、最終処分場の今後の方針を決定する。

一般要望

1 暮らしを守る施策の推進

- ① 新婚家庭が沼津市に住みやすくなるための効果的住宅施策を実施する。
- ② 自転車および歩行者の安全対策を拡充する。

2 福祉を充実させる施策の推進

- ① 高齢者世帯・高齢者の一人住まい世帯への日常生活支援を充実させる。
- ② 認知症予防・早期発見の対策を充実させる。
- ③ 放課後児童クラブへの希望者全員が入所できる体制をつくる。
- ④ 子供のすこやかな成長のため、学校支援員・相談員・司書等の増員を図るとともに、勤務時間を拡大する。

3 暮らしを充実させる施策の推進

- ① 文化・学習関連施設の拡充を図る。
- ② スポーツを主管する部署の在り方を検討していく。
- ③ 中小企業振興条例の制定を検討する。

4 街づくりの施策の推進

- ① スマートインターチェンジの取り付け道路の安全性を確保する。
- ② 各種方策（沼津ブランド、ゆるキャラ、B級ご当地グルメ等）を展開及び海の有効利用による観光振興を積極推進する。
- ③ 再生可能エネルギーの利用促進を図る。
- ④ 地域ごとの新たな土地活用・利用については、様々な角度で検討していく。
- ⑤ 2020年東京オリンピック・パラリンピックを活かして本市交流人口を増やす。
- ⑥ 高尾山古墳活用と道路建設について早期決断をする。
- ⑦ 国土強靱化地域計画の早期作成をする。

5 行政の効率化の推進

- ① 各部各課の連携を深め、各課題にスムーズな対応がとれるようにする。